

令和3年度工事発注計画について

急速な少子高齢化の進行や本格的な人口減少社会の到来、安全・安心や健康に対する意識の高まり、地方創生の推進など、当市を取り巻く環境は目まぐるしく変化している状況にあります。

こうした状況を踏まえ、令和3年度工事発注計画については、地域経済を支え、また、雇用対策という観点からも、公共工事の早期発注に努め、契約後の前払い・完成払いの早期支払いについても、積極的に取り組んでまいります。

1 工事費について

●令和3年度発注予定総工事費（一般会計、特別会計及び企業会計の総計）

約100億600万円（対前年度比 18億3,300万円：22.4%増）

※一般会計	約72億2,700万円	（②約50億500万円	22億2,200万円	：44.4%増）
※特別会計	約1億3,500万円	（②約1億1,500万円	2,000万円	：17.4%増）
※企業会計	約19億1,400万円	（②約14億3,800万円	4億7,600万円	：33.1%増）
※前年度繰越分	約7億3,000万円	（②約16億1,500万円	▲8億8,500万円	：54.8%減）

岩見沢市として公共事業が地域経済を下支えできるよう、引き続き投資的経費を積極的に計上した。

【主なもの】新庁舎改築関係 約43.2億円、赤川開拓3号線道路改良工事 約2億円、市営球場改修 約3億円、南利根別排水機場整備 約4億円、南光園処理場改築 約11億円 など

2 上半期の工事発注率について

●上半期（4月～9月）の工事の発注計画の目標は、

発注予定額で 約99億6,700万円：99.6% [令和元年度上半期計画 約78億1,100万円：95.6%]

（対前年度比 約21億5,600万円の増：発注率では4ポイントの増）

今年度も地域経済の活性化に向けて、できうる限り早期の発注に努めるものとし、施策の早期実施を通じて経済への波及効果が発揮されるよう目標の達成に努めるものとする。

令和3年度上半期（4月～9月）工事発注計画について

単位：千円、%

年度	会計	予算額	月別発注計画(設計金額ベース)											上半期計【見込額】	
			発注済	4	5	6	第1 四半期	発注率	7	8	9	第2 四半期	発注率	発注額	発注率
R3	一般会計	7,226,655	4,277,105	914,755	792,000	303,130	6,286,990	87.0%	368,200	230,200	321,265	919,665	12.7%	7,206,655	99.7%
	特別会計	134,670	0	0	134,670	0	134,670	100.0%	0	0	0	0	0.0%	134,670	100.0%
	企業会計	1,914,200	683,000	143,000	16,000	716,700	1,558,700	81.4%	0	336,500	0	336,500	17.6%	1,895,200	99.0%
	繰越明許	730,280	211,280	41,000	390,000	0	642,280	87.9%	0	0	88,000	88,000	12.1%	730,280	100.0%
	合計	10,005,805	5,171,385	1,098,755	1,332,670	1,019,830	8,622,640	86.2%	368,200	566,700	409,265	1,344,165	13.4%	9,966,805	99.6%
R2	計画	8,172,895	2,797,620	823,870	883,940	1,623,565	6,128,995	75.0%	773,300	452,000	456,600	1,681,900	20.6%	7,810,895	95.6%
	実績	8,172,895	2,736,605	732,831	488,543	1,476,805	5,434,784	66.5%	1,215,500	176,550	489,040	1,881,090	23.0%	7,315,874	89.5%